



明野ふくろう便



明野中央病院広報誌

vol.34

新年のご挨拶

理事長 中村英次郎

明けましておめでとうございます。

昨年末、当院敷地の北側に隣接する土地に患者用駐車場を増設しました。特にここ数年は、外来患者用の駐車場が手狭になり、駐車場の拡張は当院にとって差し迫った重要課題でした。これで、足腰の悪い患者さんの通院の不便さも改善されることが期待されます。

今回新たに駐車場を設けた土地には、昭和40年代に建てられた住宅にHさんご家族がお住まいになっていました。今から30年近く前の話になりますが、当時Hさんは膝が悪く、私が膝の手術をさせていただきました。その後しばらくはお元気に過ごされていましたが、やがて高齢となり数年前にお亡くなりになりました。ご遺族のお子様たちはすでに独立されて関東方面にお住まいで、明野のお宅は長い間空き家になっていました。

ところが昨年春のこと、Hさんの長女のTさんが当院を訪ねて来られ、「体の弱い弟が故郷の明野で暮

らせるように古い家をリフォームしたいから協力してほしい」とのことでした。私が「もちろんできる限りのことは致します。ご両親には大変お世話になりましたから」と申し上げると、Tさんは満面の笑みを浮かべてとても喜んでいました。しかし、数か月後、Tさんのご家族から連絡があり、Tさんがお亡くなりになったこと、今後弟さんは関東の親戚の近くで暮らすこと、明野の土地は両親がお世話になった明野中央病院に使用してほしいとのことでした。突然のことでした。私はこの瞬間、Hさんのお元気な姿が目には浮かぶと同時に、自らの深刻な病気を抱えながらも弟さんの将来を案じて相談にみえたTさんの胸の内に思いを巡らせました。Tさんが本当に言いかけたことは何だったのだろうか。今、Hさんの住宅跡地は当院が譲り受け、きれいに舗装され、毎日多くの患者さんが駐車場として利用しています。

私はHさんのことをなぜかよく覚えています。30年前のHさんの治療をしていた頃のことを回想する時、当時の古い病院の風景、職員たちの顔も鮮明によみがえってきます。この病院に赴任してきたばかりの私はまだ若く、技術的にも未熟な生意気な医師でしたが、目の前の患者さんの治療、手術に全力で取り

組んでいました。当時の職員たちもそんな私によくついてきてくれました。そして、Hさんも未熟な私の治療によく我慢してがんばってくれました。あの頃は職員数も少ない小さな病院でしたが、「明野の人たちの役に立ちたい」と皆同じ想いを持っていました。

天国のHさん、Tさん。当院の長い間の課題であった患者用駐車場の増設がやっと実現しました。あなた方のご縁に心から感謝いたします。かつてあなた方が幸せに暮らした“この場所”は、末永く患者さんのため大切に使用させていただきます。

本年もどうぞよろしく申し上げます。



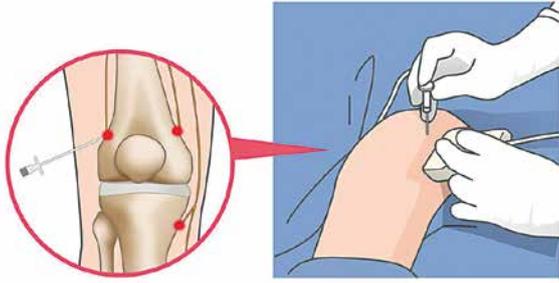
病院玄関で来院者を迎えるふくろうくんたち

むづの痛みの新しい治療法 Coolief

昨年12月より、変形性膝関節症に対する新しい治療法（末梢神経ラジオ波焼灼療法）を導入しました。

Coolief®という医療機器を用いて、ラジオ波という電流で患部の末梢神経を遮断するという治療法です。従来の薬や注射などの保存療法と手術療法の間位置付けられるもので、健康保険が適用されます。膝の痛みを訴える患者さんの約7割の方に改善が見られ、その効果は1年半〜2年間持続すると報告されています。

この治療は入院の必要はなく、



▲治療のイメージ。膝に専用の針を刺しラジオ波を当てます

外来にて局所麻酔で行います。治療にかかる時間は30分程度で、治療後は歩いて帰れます。多くの患者さんから「痛みが減って足が軽くなった」という声が寄せられています。

当院での導入に先立ち、本治療の経験が豊富で臨床研究分野の第一人者である福岡整形外科病院副院長の徳永真巳先生を講師としてお招きし、学術講演と実際の治療も交えた研修会を開催しました。この新しい治療法に興味を持つ他病院の多くの整形外科の先生方にもご参加いただき、活発な意見交換など大変有意義な会となりました。

この治療法の詳細については、当院のホームページに掲載しています。



▶福岡整形外科病院 徳永真巳先生(写真右から2番目)によるCoolief治療

骨粗しょう症・ロコモ教室 明野こつ・ロコモ講座

昨年10月25日(土)と11月15日(土)、地域住民の健康づくりを目的とした「骨粗しょう症・ロコモ教室 明野こつ・ロコモ講座」を開催しました。今回は2回開催とし、各日35名の方が参加され、骨粗しょう症やロコモティブシンドロームについて理解を深める機会となりました。

講座では中村理事長によるAIを活用した講話をはじめ、骨密度チェックや骨量検査の紹介、栄養面からの食事の工夫、薬や介護保険制度の活用方法、リハビリスタッフによる予防運動など、日常生活に役立つ幅広い内容を紹介しました。参加者からは、食事や運動の工夫や介護保険の活用方法について参考になったといった声が寄せられました。

今回の講座を通じて、骨粗しょう症予防や転倒防止への意識が高まり、参加者の健康づくりにつながったと感じています。今後も住民の皆様が安心して暮らせるよう、継続的に健康支援活動を行ってまいります。



▲骨粗しょう症予防体操



▲中村理事長によるAIを活用した講話



外来担当医師のご案内

担当医師名		月	火	水	木	金	土
内科	明野中央 在宅医療介護センター長 木下 昭生	午前	○		○	○	○
		午後					休診
	回復期リハビリテーション部長 宮崎 真理	午前					
		午後		○	○		休診
	織部 元廣	午前	○	○		○	
		午後	○	○		○	休診
科	内田そのえ	午前		○		○	○
		午後	○			○	○
形成外科	藤島 宣大	午前			○		
		午後					休診
形成外科	形成外科部長 大久保ありさ	午前		○		○	○
		午後		15:00~			15:00~

◎形成外科の診察は、完全予約制です。

QRコードを読み込むと当院ホームページの「外来担当医表」「医師不在予定」のページへアクセスできます



担当医師名		月	火	水	木	金	土
整形外科	理事長 中村英次郎	午前	○		○	○	○
		午後			○		休診
	こつ・かんせつ・リウマチ センター長 藤川 陽祐	午前	○	○		○	○
		午後					休診
	院長 原 克利	午前		○			
		午後	○			○	休診
	副院長 こつ・かんせつ・リウマチ センター 脊椎外科部長 吉岩 豊三	午前			○		
		午後		○			○
	松本 博文 第2木曜日午後休診	午前		○	○	○	
		午後	○	○		○	休診
整形外科	長嶋 優 午後の診察は16時まで	午前		○			
		午後	○				○
整形外科	荻本 晋作	午前					○
		午後					○
ペリニクン	痛みセンター長 高谷 純司	午前	○	○	○		○
		午後	○			○	休診

◎ペリニクンの診察は、完全予約制です。

INFORMATION

診療科目

内科・整形外科・リウマチ科
形成外科・リハビリテーション科
麻酔科・ペリニクン内科
呼吸器内科・放射線科

受付時間

月曜日～金曜日 8:30～11:30
14:00～17:30
土曜日 8:30～11:30
日曜日・祝祭日 休診

病院理念

医療・介護を通じ、
患者さんの生活の質の向上に努める

基本方針

- 一、家庭的な優しい医療介護の実施に努めます
- 一、地域の皆様から安心信頼される病院づくりに努めます
- 一、患者さんひとりひとりの権利を尊重するように努めます
- 一、たえず医療介護の質の向上に努めます
- 一、地域の健康増進病気の予防に努めます

患者さんの権利について

私共は、患者さんの権利に関するリスボン宣言を遵守致します

1. 平等で最善の医療を受ける権利
2. 安全に医療を受ける権利
3. 治療を自由に選択し自己で決定する権利
4. 治療内容を知る権利及び知らないでいる権利
5. プライバシーが守られる権利
6. 他の医師や第三者の意見も聞き納得して治療を受ける権利(セカンドオピニオン)



- 大分駅より車で20分
- 高城駅より車で10分
- 米良インターより車で10分
- あけのアクロスタウンより徒歩5分



医療法人社団 唱和会

明野中央病院

発行日 2026年1月

〒870-0161 大分市明野東2丁目7番33号

TEL 097-558-3211(代表) FAX 097-558-3709

E-mail owl@akenohp.jp

https://www.akenohp.jp/